



第16回 稲門建築会特別功労賞

こいで ようこ 小出 陽子 (苗H02) 建築家

表彰理由

小出さんは、大学院で日本建築史を学んだ後、坂倉建築研究所での実務、早稲田大学中川研究室で日本建築の設計監理、宮内庁での実務等、多岐にわたる経験を重ねた。そして、2000年よりカンボジア王国に拠点を移し、UNESCO/JSA プロジェクトオフィス 新築工事の設計監理及び現場管理をはじめとし、質の高い作品を造っている。他方、カンボジア王国は、内戦の影響により社会資本や教育といった社会基盤の整備が遅れ、現在ですら全世界の電気の普及率が35%程度と言われている。そのような状況下、小出さんは、遺跡発掘の技術を習得した現地の方々が、その技術を生かした仕事で生計を立てられないことから、人材養成支援機構を運営し、現地の方々の面倒をみながら、アンコール・トムをはじめとする多数の遺跡発掘をバックアップしてきた。さらに、現地でのNGOの活動では、集落に道路を整備し、学校建設等にも携わり、住民の生活レベル向上に尽力している。また、四十代の若手建築家だが、世界で活躍する卒業生やこれから世界に羽ばたこうとしている学生達にとって、一つの目標となる活動であり、稲門建築会特別功労賞（奨励）に値する。
(推薦者：鯉坂徹、田名網雅人)

略歴

- 1992年 早稲田大学理工学研究科建設工学 修士課程修了
- 1992年4月～1993年11月 (株)坂倉建築研究所
 - ◆「千葉県かずさアカデミアパーク(国際会議場)」実施設計担当
- 1993年12月～1996年12月 早稲田大学建築学科中川武研究室
 - ◆「福井市柴田神社」設計及び現場監理
 - ◆「福井市北の庄史料館」設計
- 1997年1月～2000年3月 宮内庁管理部工務課
 - ◆「東宮御所耐震改修工事」設計及び現場監理
 - ◆「秋篠宮邸公室棟改修工事」設計及び現場監理
 - ◆ 天皇陛下御即位十年記念特別展 大宮宮模型製作監修
- 2000年4月～現在 カンボジア王国に在住。
 - ◆「UNESCO/JSAプロジェクトオフィス 新築工事」
 - ◆「シエムリアップ州 ウン・ウン公園 造園工事」
 - ◆「Center for Khmer Study 図書館および事務棟 新築工事」

- カンボジア王国でのその他の活動
 - 2005年5月～現在 NGO；アンコール遺跡の保全と周辺地域の持続的発展のための人材養成支援機構運営
- 調査及び報告書
 - 1996年12月 在日米軍基地内の建物における建築史的価値を評価するための調査
 - 1999年9月 「江戸川区田島家住宅」実測調査及び報告書作成(1999年9月)
- 著書・論文・記事等
 - 論文：「ジョセル王のピラミッド複合体について」『エジプト学研究 第1号』早稲田大学エジプト学会 1993年
 - 分担執筆：「世界宗教建築事典」東京堂出版 2001年
 - 執筆：「1960年代のカンボジア建築-日本とカンボジア、2つのオリンピックスタジアムを巡って-」クロマーマガジン第24号 2012年7月
 - 雑誌執筆：シルクロード、コミュニティ、ニョニウム連載、他



Center for Khmer Study 図書館の外観夜景



Center for Khmer Study 図書館書庫(空調設備は天井ファンのみ)



Angkor Krau村の手作り橋建設の様子



Angkor Krau村での子供たちの健康(雑炊)支援



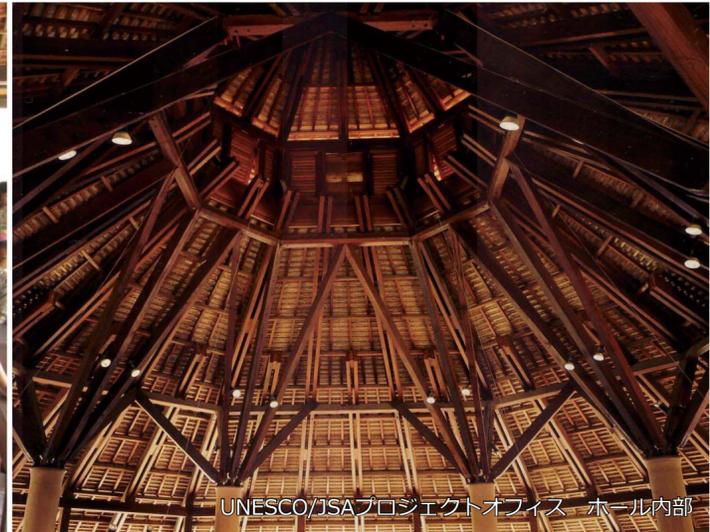
世界遺産アンコール・ワット近くで経営するレストランCafe Moi Moi



UNESCO/JSAプロジェクトオフィス ホール外観



Angkor Krau村での子供たちの教育支援



UNESCO/JSAプロジェクトオフィス ホール内部